

◆ 太陽光を均等に分配するフッ素フィルム！

エフクリーン[®] ナシジシリーズ

機能

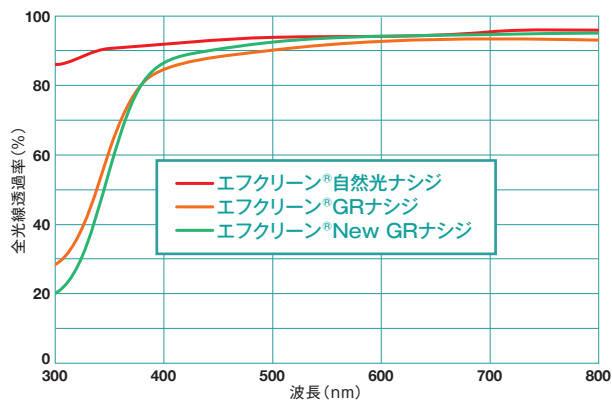
- ハウス内に降り注ぐ太陽光を均等に分配（散乱）させるため、骨材の影ができにくくなります。
- ナシジフィルムの散乱光機能によって、より多くの葉で光合成が行われやすくなります。
- 結露によりハウスの内側が濡れた場合には、直達光の割合が増加します。

性能①

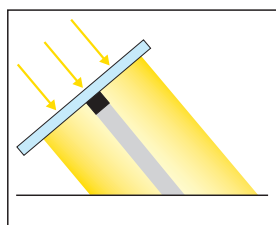
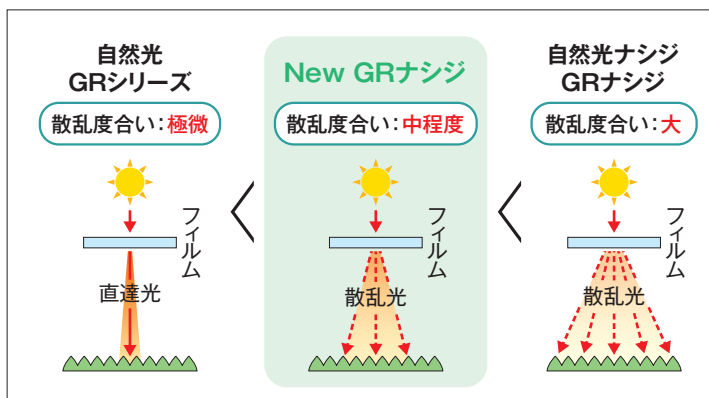
品 種	厚み (μm)	散乱光の割合 (%)	UV カット率 (%) at 300nm
自然光ナシジ	60・100	約 70	12
GR ナシジ	80	約 70	72
New GR ナシジ	100	約 45	80

※メーカー保証値ではありません。

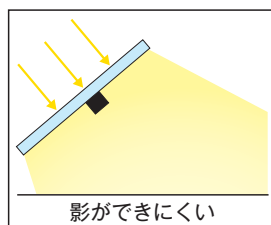
光線透過特性



散乱光度合いのイメージ



エフクリーン[®] 自然光



エフクリーン[®] 自然光ナシジ



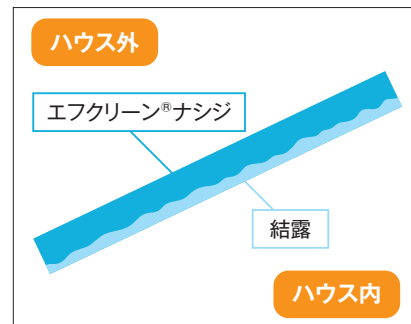
性能 ②

結露時は直達光の割合が増加します。



※写真は GR ナシジ展張事例

結露時のイメージ



シミュレーション

光学解析ソフトウェアで AGC 法にて光線分布を可視化しました。

●前提条件

- ・ハウス：ダッチライト型ハウス、間口8(4×2)m×奥行16m、軒高4m、垂木ピッチ0.8m、勾配5寸
- ・光線：太陽高度90°=ハウスへの入射角26.565°
- ・内容：地面(0m)地点と地面より3mの位置でハウス内の光線透過分布を可視化

●結果

モデル	測定位置	自然光	New GR ナシジ	自然光ナシジ	光線透過
	地面より3m				
	地面(0m)				

散乱度合いが大きいほど骨材の影ができにくくなる事が確認できます。

展張事例



品種 自然光ナシジ
作物 イチゴ
場所 埼玉県



品種 New GR ナシジ
作物 トマト
場所 高知県



品種 GR ナシジ
作物 キュウリ
場所 福岡県